日本風景街道「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」
平成 20 年度　第 1 回レーク街道推進会議　次第

主催：レーク街道推進会議（事務局：松江商工会議所）
期日：平成 20 年 4 月 11 日（金）　15：00～17：30
場所：大社文化プレイスうらら館 会議室

開会

１　講演「日本風景街道への期待」
石田東生 筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授
日本風景街道戦略会議委員

２　講演「聖地巡礼-自分探しの旅へ-」
品川智彦 島根県立古代出雲歴史博物館 学芸員
講演「花山法皇 崩御千年　秘仏への旅-出雲石見の観音巡礼-」
椋木賢治 島根県立古代出雲歴史博物館 学芸員

３　レーク街道推進会議
（１）平成 19 年度事業報告
（２）レーク街道推進会議の平成 20 年度活動予定
（３）参加メンバーの平成 20 年度活動予定
（４）意見交換

４　その他

閉会

■懇親会
19：00～　鳥よし茶屋（JR 出雲市駅北西）

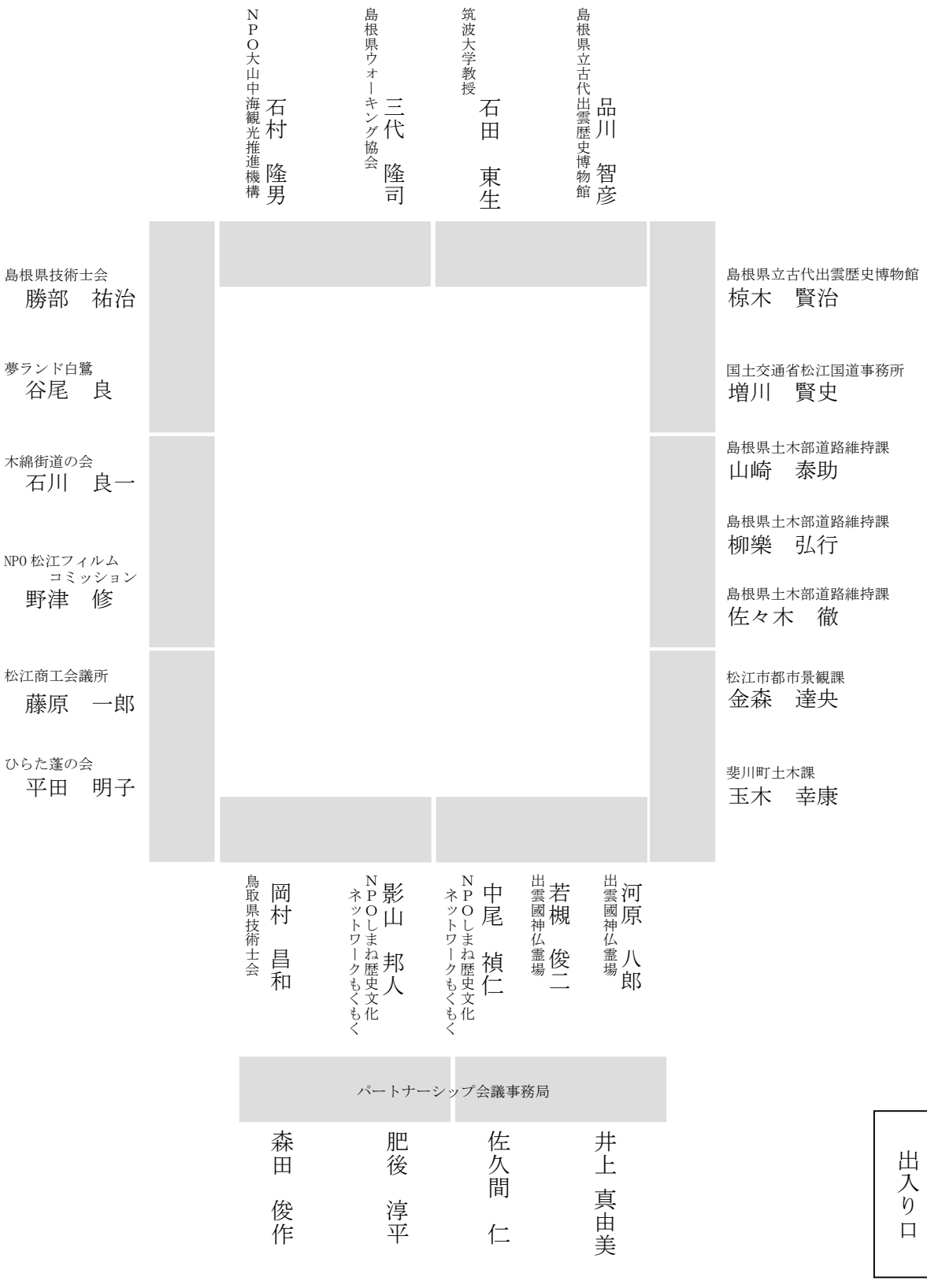
日本風景街道「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」
平成 20 年度　第 1 回レーク街道推進会議　出席者名簿

分類	名前	所属
	石田　東生	筑波大学教授・日本風景街道戦略会議委員
	品川　智彦	島根県立古代出雲歴史博物館学芸員
	椋木　賢治	
活動団体	若槻　俊二	出雲國神仏霊場
	河原　八郎	
	三代　隆司	島根県ウォーキング協会
	勝部　祐治	島根県技術士会
	影山　邦人	ＮＰＯしまね歴史文化ネットワークもくもく
	中尾　禎仁	
	石村　隆男	ＮＰＯ大山中海観光推進機構
	岡村　昌和	鳥取県技術士会
	平田　明子	ひらた蓬の会
	藤原　一郎	松江商工会議所
	野津　修	NPO 松江フィルムコミッション
	石川　良一	木綿街道の会
	谷尾　良	夢ランド白鷺
道路管理者	増川　賢史	国土交通省 松江国道事務所 計画課
	山崎　泰助	島根県土木部道路維持課
	柳楽　弘行	
	佐々木　徹	
	金森　達央	松江市都市景観課
	玉木　幸康	斐川町土木課
事務局	森田　俊作	パートナーシップ会議事務局
	肥後　淳平	
	井上　真由美	
	佐久間仁	

合計：26 名

※活動団体は団体名 50 音順

日本風景街道「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」
平成 20 年度　第 1 回レーク街道推進会議　配席図



Ⅰ．平成 19 年度事業報告

日本風景街道「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」では、平成 19 年度事業として以下の取り組みを行った。

１．レーク街道推進会議の運営

「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」のパートナーシップ会議として、平成 19 年度は 3 回の「レーク街道推進会議」を開催した。また、日本風景街道シンポジウムへの参加、視察の受け入れなど他地域の風景街道登録地域との交流を行うとともに、シンポジウムやフォーラムなどにおける情報発信も行った。

平成 20 年 4 月現在、レーク街道推進会議の構成員は、NPO、まちづくり関連団体等 27 団体と、道路管理者である国土交通省、鳥取・島根両県、周辺の 11 市町村となっている。

■平成 19 年度レーク街道推進会議等開催状況

開催年月日	会議等名称	備考
平成 19 年 5 月 31 日	日本風景街道シンポジウム参加・日光視察	
平成 19 年 7 月 6 日	第 1 回 レーク街道推進会議開催	
平成 19 年 9 月 13 日	日本風景街道シンポジウムちゅうごく参加	日本風景街道に登録
平成 19 年 9 月 23 日	第 2 回 レーク街道推進会議開催	
平成 19 年 10 月 27 日	ちゅうごく街道フォーラム in 松江	開催地として協力
平成 19 年 10 月 28 日	中海周辺資源視察	フォーラム参加者を案内
平成 19 年 12 月 14 日	第 3 回 レーク街道推進会議開催	
平成 20 年 1 月 26 日	下関からの夢街道視察受け入れ	26 日：木綿街道 27 日：美保関青石畳通り
平成 20 年 2 月 16 日	観光圏整備事業説明会開催	

■レーク街道推進会議構成員

民間団体	道路管理者
出雲の国「社寺縁座の会」	国土交通省松江国道事務所 調査設計課
出雲國神仏霊場	国土交通省倉吉河川国道事務所 調査設計第一課
NPO 出雲スポーツ振興 21	島根県土木部道路維持課
神迎えの道の会	鳥取県県土整備部道路企画課
旧加茂川・寺町周辺のまちづくりを進める会	鳥取県西部総合事務所県土整備局計画調査課
夢ランド白鷺	松江市都市景観課
島根県ウォーキング協会	出雲市道路河川課
島根県技術士会	安来市都市管理課
島根広告協会	雲南市商工観光課
NPO 大山中海観光推進機構	東出雲町産業建設課
大社デザイン	斐川町土木課
玉造温泉基盤整備事業推進委員会	米子市都市計画課
鳥取県技術士会	境港市都市整備課
ひらた蓬の会	日吉津村建設産業課
NPO 豊潤な海・中海みらい 21	大山町建設課
NPO まちづくりネットワーク島根	伯耆町地域整備課
松江商工会議所	
松江新旅情創造委員会	
NPO まつえ・まちづくり塾	
NPO プロジェクトゆうあい	
MATSUE 流の会	
美保関 青石畳通り活性化委員会	
木綿街道の会	
やすぎ懐古館一風亭指定管理 有限会社やすぎ千軒	
夢蔵プロジェクト	
NPO 歴史文化ネットワークもくもく	
6JC 経済文化交流会	
事務局：松江商工会議所	

※平成 20 年 4 月現在

（1）第１回レーク街道推進会議

項目	内容
日　　時	平成 19 年 7 月 6 日（金）　15：00～1：30
場　　所	タウンプラザしまね大会議室
次　　第	１．開　会 ２．来賓挨拶 国土交通省中国地方整備局 道路部 道路調査官　　本田幸一様 ３．日本風景街道について （１）日本風景街道の実現に向けての「提言」の説明 ～美しい国土景観の形成を目指した国民的な運動を～ （２）日本風景街道全国シンポジウムの報告 （３）アメリカシーニックバイウェイ視察報告 ４．パートナーシップ会議 （１）主旨説明 （２）組織体制 （３）パートナー紹介 （４）平成 18 年度の活動報告 （５）平成 19 年度の活動概要 （６）参加者への協力依頼 （７）意見交換 ５．閉　会 〔懇親会〕17:00～ カラコロ工房地下金庫室
参 加 者	活動団体：28 名 道路管理者：12 名 事務局：4 名　　合計 44 名

平成 19 年度の第 1 回パートナーシップ会議を、活動団体や道路管理者等 44 名の出席のもと実施した。

日本風景街道の概要説明、モデルとなったアメリカシーニックバイウェイの取り組み紹介を行い、パートナーシップ会議設立について参加者からの同意を得た。

また、実施予定の平成 19 年度事業についても紹介し、参加者への協力を要請した。

（２）第２回レーク街道推進会議

項目	内容
日　　時	平成 19 年 9 月 23 日（日）　10：00～12：00
場　　所	タウンプラザしまね大会議室
次　　第	１．日本風景街道への申請・登録、認定について （１）中国風景街道協議会 （２）登録・申請の経緯 （３）認定（日本風景街道シンポジウムちゅうごく参加報告） ２．平成 19 年度事業経過報告 （１）まちめぐりナビプロジェクト （２）レーク街道カフェ （３）地域資源全国展開プロジェクト （４）美保関社会実験 （５）玉湯工区景観会議 （６）参加者活動紹介 ３．今後の活動について （１）ちゅうごく街道フォーラム in 松江（案）への協力 （２）新たに加入される団体等 （３）各団体の活動とレーク街道推進会議活動とのマッチング （４）活動の原資の確保 （５）その他
参 加 者	活動団体：17 名 道路管理者：4 名 事務局：2 名　　合計 23 名

平成 19 年度の第 2 回パートナーシップ会議を、活動団体や道路管理者等 23 名の出席のもと実施した。第 2 回から、パートナーシップ会議の名称を「レーク街道推進会議」としている。

日本風景街道シンポジウムにおいて、日本風景街道登録証が授与されたことを報告し、あわせて平成 19 年度事業の経過報告を行った。

また、今後の活動について提案し、参加者による意見交換を実施した。

（３）第３回レーク街道推進会議

項目	内容
日　　時	平成 19 年 12 月 14 日（金）　15：00～17：00
場　　所	松江商工会議所 2 階 大集会室
次　　第	１　ちゅうごく街道フォーラム開催報告 ２　平成 19 年度事業結果・経過報告 （１）まちめぐりナビプロジェクト （２）レーク街道カフェ （３）地域資源全国展開プロジェクト （４）美保関社会実験 ３　レーク街道カフェ来訪者への景品抽選 ４　今後の活動予定 （１）レーク街道推進会議の今後の予定について （２）パートナーシップ各団体の今後の予定について （３）新たな加入団体（案）について ５　その他
参 加 者	活動団体：20 名 道路管理者：5 名 事務局：3 名　　合計 28 名

平成 19 年度の第 3 回レーク街道推進会議を、活動団体や道路管理者等 28 名の出席のもと実施した。

松江市で開催されたちゅうごく街道フォーラムの開催報告、平成 19 年度事業報告を行い、今後の活動について提案・意見交換を行った。

（４）日本風景街道シンポジウム参加・日光視察

項目	内容
日　　時	平成 19 年 5 月 31 日（木）～6 月 1 日（金）
場　　所	東京都中央区、栃木県日光市
次　　第	■日本風景街道シンポジウム（5 月 31 日） １．主催者挨拶 宮田年耕 国土交通省 道路局長 ２．基調講演 中村良夫 東京工業大学名誉教授（日本風景街道戦略会議副委員長） ３．パネルディスカッション パネリスト：奥田　碩　社団法人 日本経済団体連合会 名誉会長 石田東生　筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授 高谷弘志　東オホーツクシーニックバイウェイ連携会議 代表 竹岡　圭　モータージャーナリスト 吉本多香美　女優 谷口博昭　国土交通省 技監 コーディネーター：横島庄治　ＮＰＯ法人環境システム研究会 理事長 ■日光街道視察行程（6 月 1 日） 10：00　日光市日光総合支所 10：50　日光東照宮 11：20　いろは坂 12：15　戦場ヶ原 14：00　日光東町
参 加 者	中国地方風景街道関連活動団体：8 名（うち神仏の通ひ路メンバー3 名） 国土交通省中国地方整備局関係者：8 名 その他コンサル等：2 名　　合計 19 名

日本風景街道が本格的にスタートするにあたり、東京で開催された日本風景街道シンポジウムに、レーク街道推進会議から三代座長、石村副座長、勝部副座長に参加いただいた。

また、シンポジウム翌日には同じく日本風景街道に取り組む栃木県日光市の日光街道を視察に訪れ、宇都宮国道事務所、日光市より現地の地域資源、取り組みを紹介いただいた。

日本風景街道シンポジウム

日光街道視察（戦場ヶ原）

（５）日本風景街道への登録

日本風景街道への登録申請開始に伴い、本会議所を中心として申請書の作成・応募を実施した。

平成 19 年 9 月 13 日の日本風景街道シンポジウムちゅうごくにおいて、レーク街道推進会議の三代座長に登録証が交付され、正式に日本風景街道として登録された。

登録申請書（一部）

（別表１）

登録申請書

平成 19 年 9 月 10 日

中国地方風景街道協議会　会長殿

申請者名：レーク街道推進会議　三代　隆司

下記のとおり「日本風景街道にかかる協議会及び登録の取扱いについて」に基づき関係資料を添えて登録申請をします。

登録番号※1	－第　　号	登録年月日	年　月　日
風景街道の名称	人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～		
中心となる道路の名称及び道路管理者	名称　【一般国道９号、一般国道 431 号 等　その他の道路名称は、別紙１「道路名及び道路管理者一覧表」参照】 道路管理者【国土交通省 中国地方整備局 松江国道事務所、倉吉河川国道事務所、島根県、鳥取県 等　その他の道路管理者は、別紙１「道路名及び道路管理者一覧表」参照】		
風景街道の範囲※2	別紙２「風景街道の範囲」参照		
風景街道内の地域資源	出雲国風土記の冒頭を飾る「国引神話」の舞台としての地形景観を今に残し、中海・宍道湖・日本海の水辺の自然・景観と大山、島根半島など神話の舞台の山並み景観を有している。そして、出雲国風土記に記載されている古い歴史を持つ多くの社寺や地名が残り、人間文化の原風景を共有する地域である。 １）景観資源 ・宍道湖夕日スポット［松江市］ ・宍道湖水辺八景［松江市・出雲市・雲川町］ （春の玉湯湖畔・夏の空港なぎさ公園・秋の満願寺・冬の十六売・美術館のある水辺・線ヶ島残照・亀のいる風景・グリーンパークの夏） ・中海八景［米子市・境港市・松江市・安来市］ （王陵の丘・飯梨川河口・風車のある風景・湊山公園・境港市から島根半島の眺め・江島大橋・枕木山からの眺め） ・水木しげるロード［境港市］ ２）自然資源 ・ ラムサール条約登録湿地　中海・宍道湖［米子市・境港市・松江市・出雲市・安来市・東出雲町・雲川町］ ・大山隠岐国立公園 大山［大山町・伯耆町］ ３）歴史資源 ・境往来［米子市］ ・青石畳通り［松江市］ ・木綿街道［出雲市］		

風景街道登録証

（６）ちゅうごく街道フォーラム in 松江、中海周辺地域資源視察の受け入れ

項目	内容
日　　時	平成 19 年 10 月 27 日（土）、10 月 28 日（日）
場　　所	島根県民会館　大会議室等
次　　第	■ちゅうごく街道フォーラム in 松江 １．風景街道及び夢街道ルネサンス認定地区の紹介 ２．基調講演「日本風会街道としての出雲」 ＮＰＯ法人出雲学研究所 理事長　藤岡大拙氏 ３．分科会「日本風景街道・夢街道ルネサンスのさらなる発展を目指して」 第 1 分科会：つながりを深める（地域における人の連携） 第 2 分科会：素材を活かす（地域資源の保全・活用） 第 3 分科会：ふれあいを育む（訪れる人との交流） ■中海周辺地域資源視察 宍道湖夕日スポット～波入親水公園～美保関灯台～青石畳通り～中海遊覧船
参 加 者	中国地方風景街道関連活動団体、夢街道ルネサンス認定地区関係者、国土交通省関係者、一般参加　　合計約 200 名

中国地方における日本風景街道、夢街道ルネサンスのさらなる発展を目指し、中国地方において風景街道・夢街道ルネサンスに取り組む団体等が一堂に会する「ちゅうごく街道フォーラム in 松江」が、中国地方風景街道協議会の主催により、松江市の島根県民会館において行われた。

神仏の通ひ路では、開催地の風景街道登録ルートとして、三代座長をはじめ多くの方に参加いただくとともに、活動紹介ブース等へ協力いただいた。また、三代座長、石村副座長、井ノ上知子氏らには分科会のコーディネーターや発表者も勤めていただき、神仏の通ひ路における活動を情報発信いただいている。

フォーラムの翌日は、風景街道関係者による中海周辺地域資源の現地視察を行った。

（７）下関からの夢街道視察受け入れ

項目	内容
日　　時	平成 20 年 1 月 26 日（土）、1 月 27 日（日）
場　　所	木綿街道（出雲市）、美保関青石畳通り（松江市）
次　　第	■木綿街道視察 １．意見交換会（木綿街道交流館） ２．現地視察 ■美保関青石畳通り視察 １．意見交換会（美保館） ２．現地視察 ■神仏の通ひ路地域資源視察 ・美保関灯台 ・水木しげるロード ・波入港親水公園 ・宍道湖夕日スポット
参 加 者	下関からの視察参加者：25 名 日本風景街道「風波のクロスロード」関係者、下関市、下関市商工会議所等 神仏の通ひ路視察対応者：7 名 木綿街道の会関係者、美保関青石畳通りの会関係者、松江国道事務所等

日本風景街道下関地区「風波のクロスロード」からの夢街道ルネサンス認定地区視察要請を受け入れ、平田木綿街道、美保関青石畳通りにおいて地元活動団体のメンバーとの意見交換会を実施した。

木綿街道の会からは副会長の石川氏、幹事の平田氏に取り組み説明、現地案内のご協力をいただき、美保関青石畳通りでは活性会員会の三代氏、ＮＰＯ島根歴史文化ネットワークもくもくの中尾氏にご協力いただいた。

（８）観光圏整備事業説明会

項目	内容
日　　時	平成 20 年 2 月 16 日（土）　13：30～15：00
場　　所	松江商工会議所 2 階 大集会室
次　　第	１．観光立国推進基本法について ２．観光立国推進基本計画について ３．観光圏整備事業について ４．質疑応答
参 加 者	活動団体、周辺自治体、観光関連団体等 40 名

国土交通省が推進する「観光圏整備事業」について、国土交通省中国運輸局から担当者をお招きし、レーク街道推進会議の主催により説明会を実施した。

レーク街道推進会議として、日本風景街道の流れを引き継ぎながら、観光圏整備事業に取り組むこととしており、周辺自治体とあわせて、観光協会等観光関連団体にも参加いただいた。

中海・宍道湖・大山観光圏のイメージ（運輸局作成）

２．レーク街道ロゴマーク、プロモーション映像、PR ちらしの作成

日本風景街道「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路」では、日本風景街道の制度開始当初から、県境を越えた様々な活動団体、行政等道路管理者の参加により、積極的に活動を推進してきた。

平成 19 年度においても様々な活動を展開し、日本風景街道への正式登録を経て、風景街道の目的である地域活性化、観光振興等へ向けた第 1 歩を踏み出したところである。

風景街道は、平成 22 年ごろに国土交通省による何らかの「格付け」が行われる予定であるが、それまでに、より充実した活動の実践を積み重ねるとともに、レーク街道推進会議の取り組みを効果的に伝えるための情報発信ツールが必要である。

そこで、レーク街道推進会議のシンボル的なロゴマークを作成するとともに、一般の方にも活動の内容や地域資源の魅力を伝えるための PR ちらし、プロモーション映像を作成した。

映像の作成にあたっては、いわゆる観光スポットを紹介するものではなく、「八雲立つ」と詠われた当圏域の魅力を、道・風景・人・雲などのコントラストにより実感いただけるよう考慮している。

■レーク街道推進会議ロゴマーク

レーク街道推進会議

■レーク街道推進会議 PR ちらし（表）

日本風景街道認定事業

［中海・宍道湖・大山圏域］
レーク街道推進会議

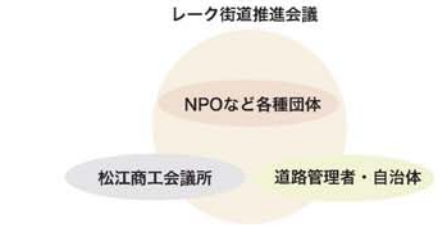
人間文化の原風
で縁をつなぐ　神仏の通い路

パートナーシップによる地域づくり

レーク街道推進会議は、国土交通省の取り組みである日本風景街道を、中海・宍道湖・大山圏域において推進するために構築されました。

本圏域における日本風景街道は「人間文化の原風景～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～」として平成19年10月に認定され、レーク街道推進会議は、日本風景街道の取り組みを推進するために必要な、地域のパートナーシップ組織として位置づけられています。平成18年以来、日本風景街道の取り組みの一貫として、景観調査や景観スポットでのオープンカフェ、マップコードを利用した圏域周遊の支援を行ってきました。

- 風景や神話など、中海・宍道湖・大山圏域が全国に誇る資源を継承し、発信する。
- 中海・宍道湖・大山圏域で活動する地域づくり団体の連携促進と活動の舞台づくり。
- 「出雲國神仏霊場」の取り組みを通じて観光客の周遊を促進する。



神仏の通い路ルート

「日本の心のふるさと」ともいえる出雲地方の、20の神社仏閣が世界平和を願って習合した「出雲國神仏霊場」を巡るルートです。「ご縁の道「心の旅」のこの道は、車はもちろん、時間をかけて徒歩で巡礼するにも適した、新しい自分発見の道として注目されています。

湖水ルート

湖面や川面をかたわらに、約100kmのルートで、車ならちょっとの時間ですが、中海八景、宍道湖水辺八景などおおくの景観スポットを擁しています。湖に面した喫茶やレストランも多く点在し、空と湖水、縁なす山脈などのロケーションを楽しめるルートです。

レーク街道推進会議

レーク街道推進会議事務局
松江市母衣町55番地4　松江商工会議所内
TEL0852-32-0503
http://furusato.sanin.jp/kaidou/index.html

レーク街道推進会議

■レーク街道推進会議 PR ちらし（裏）

人間文化の原風景 ―――― 中海・宍道湖・大山圏域

流れる雲、湖水、緑が綾なす風景美。

宍道湖

中海

大山

神話と仏の教えに導かれる和の国。

この圏域にある神社・仏閣は国内初の「神仏習合の霊場巡拝」の取り組みを始めました。神と仏が手を結びあい「人と人」「人と自然」のご縁を結ぶことを願って、失われかけている日本人の精神文化に出会う道です。

出雲大社

八重垣神社

大川寺

湖水の周辺でにぎわうまち

ラフカディオ・ハーンが愛した松江

古い商家を残す平田木綿街道

北前船文化の香りを残す青石畳通り

レーク街道推進会議の活動

◀ レーク街道オープンカフェ
ロケーションのいいスポットにパラソルとテーブルを仕立てたカフェを開きます。湖面を渡る風や、小鳥のさえずりを体感しながらのひとときを演出します。
ご希望の方にはレンタルします。

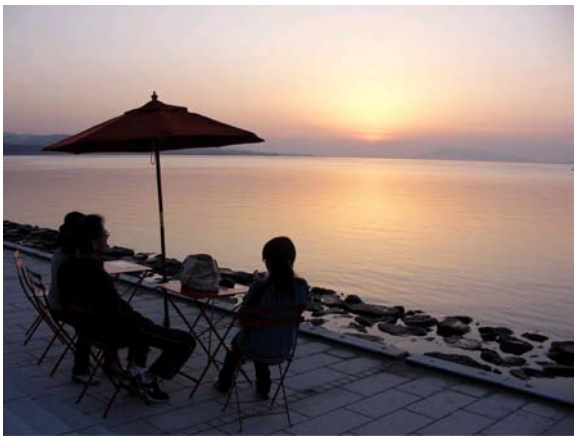
魔法の杖「マップコード」で巡るドライブマップ。 ▶
行きたい場所をピタッと表示するマップコードは、今や常識。目的の場所に即座に案内します。
また、携帯電話で読み込むと、そこから見える風景を詳しく解説してくれます。

マップ写真

お問い合わせは

レーク街道推進会議事務局
松江市母衣町55番地4　松江商工会議所内　TEL0852-32-0503
http://furusato.sanin.jp/kaidou/index.html

■レーク街道推進会議プロモーション映像（一部）



３．ホームページの運営

日本風景街道の取り組み当初からホームページを開設し、活動状況等を随時情報発信しており、平成 19 年度においても、レーク街道推進会議の開催状況、シンポジウム等への参加報告、日本風景街道プロジェクトとして取り組んだ各種事業の経過・結果報告等を行った。

今後は、参加団体の活動やイベントなども随時掲載することで、より内容を充実させ、参加者のレーク街道推進会議への帰属意識高揚、日本風景街道の取り組み推進に向けた機運醸成の一助となることを目指し、ホームページを有効に運用する。

トップページ

活動状況

レーク街道推進会議

４．個別事業の実施

レーク街道推進会議では、平成 19 年度の日本風景街道プロジェクトとして、「まちめぐりナビプロジェクト」「レーク街道カフェ」「神仏霊場ブランド創出事業」「美保関社会実験」に取り組んだ。

それぞれの事業は、レーク街道推進会議内に実行委員会を設け、推進会議同様、本会議所を事務局として、イベント・実験の実施、会議の開催等を行った。

また、取り組みの原資は、国土交通省や島根県等の補助事業を活用している。

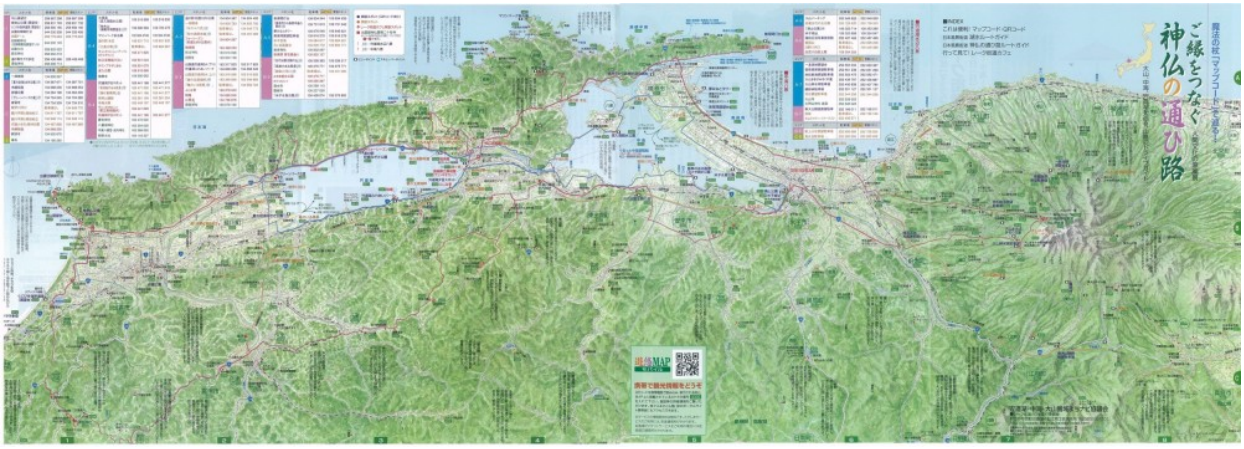
■平成 19 年度日本風景街道プロジェクトの実施状況

年	月	まちめぐりナビ プロジェクト	レーク街道カフェ	神仏霊場ブランド 創出事業	美保関社会実験
平成19年	4				
	5	第１回まちナビ協議会	レーク街道カフェ 実行委員会		
	6				
	7			第１回委員会	
	8			第２回委員会	第１回協議会
	9	実験開始（1 日～）	カフェ運営開始 （毎週末）	第３回委員会 第４回委員会 第５回委員会	第２回協議会
	10	実験終了（～31 日） モニターツアー調査	カフェ運営終了	第６回委員会	実験開始
	11			第７回委員会 匠による作品づくり	第３回協議会
	12			第８回委員会 モニターツアー調査	実験終了
平成20年	1			第９回委員会	第４回協議会
	2	第２回まちナビ協議会	レーク街道カフェ 実行委員会	第 10 回委員会 作品展示会	

（1）まちめぐりナビプロジェクト

補助事業名	まちめぐりナビプロジェクト（国土交通省）
推進主体	宍道湖・中海・大山圏域まちナビ協議会 （レーク街道推進会議内に設置）
実験期間	平成 19 年 9 月 1 日～平成 19 年 10 月 31 日
目　　的	観光客等の移動円滑化を図るための総合的な観光情報提供システムを構築し、実証実験等を通じて観光地づくり推進に向けた基礎資料を作成する。
内　　容	・ 圏域を訪れる観光客等の周遊を支援するため、マップコードを記載した地図を作成し、道の駅等に配付。 ・ 圏域内の風景の良い場所に QR コードつき風景案内板を設置し、携帯端末から手軽に地域情報を入手できる仕組みを構築。
結　　果	・ アンケート・ヒアリング・モニター調査等より、マップコードを利用した周遊の有効性が立証されている。

マップコードを記載した地図



景観スポット設置の風景案内板

注）圏域内 34 箇所に設置

風景案内板盤面

注）縦 12cm、横 17cm

（２）レーク街道カフェ

補助事業名	県民との協働による島根づくり事業（島根県）
推進主体	レーク街道カフェ実行委員会（レーク街道推進会議内に設置）
実施日時	平成 19 年 9 月 1 日～平成 19 年 10 月 31 日の毎週末
目　　的	出雲神話やそれを彷彿とさせる景観スポット等全国に誇れる資源について、訪れる人たちがその背景に存在する歴史や神話等を楽しむことができる機会を創出する。
内　　容	・ 宍道湖・中海・大山圏域の景観スポットにおいてオープンカフェを実施（9 月～10 月の週末開催）。
結　　果	・ アンケート調査を通して、事業そのものや、景色・神話等地域資源に対する高い評価が得られるとともに、継続を求める声もあった。 ・ 平成 20 年度もレーク街道推進会議のメインプロジェクトとして実施する。

オープンカフェの様子

宍道湖夕日スポット

松江京橋堀川沿い

木綿街道

米子加茂川沿い白壁土蔵前

（３）神仏霊場ブランド創出事業（地域資源全国展開プロジェクト）

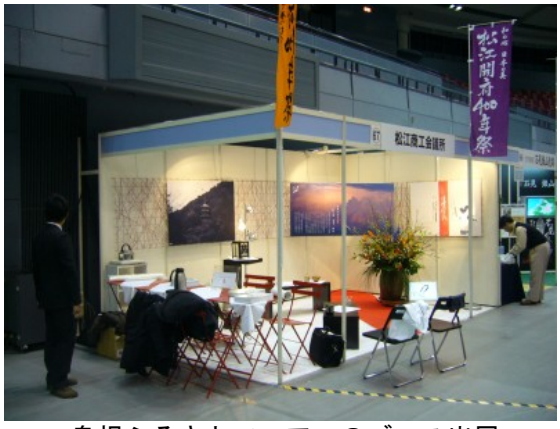
補助事業名	小規模事業者新事業全国展開支援事業（日本商工会議所）
推進主体	神仏霊場ブランド創出事業実行委員会
目　　的	宍道湖・中海・大山圏域の観光地としての魅力と伝統工芸品を作り出す匠の技を全国に発信し、中長期的な地域再生に資する観光ブランドを確立する。
内　　容	・　出雲國神仏霊場と匠の協働により、歴史・文化的特徴を反映した社寺に関するオリジナル商品の開発。 ・　出雲國神仏霊場の社寺を巡る新たな周遊観光ルートの開発。
結　　果	・　9 社寺、10 人の匠により、17 の新商品を開発。 ・　モニターツアーを踏まえて 1 泊 2 日のツアー商品を開発。

開発された新商品

抹茶茶碗（一畑寺×高橋幸治窯）

行灯（月照寺×高橋鍛冶屋）

開発された新商品のＰＲイベント



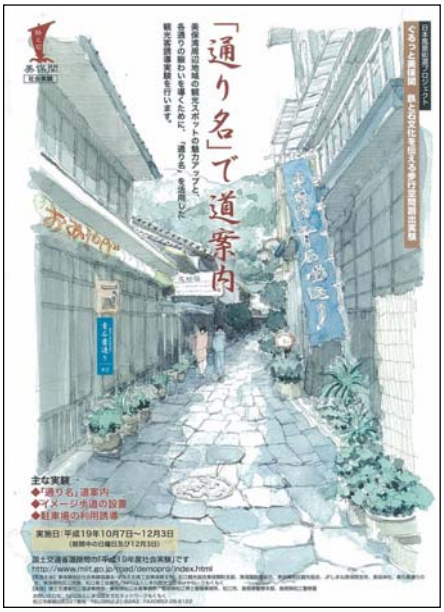
島根ふるさとフェアへのブース出展

月照寺での発表展示会

（４）美保関社会実験（ぐるっと美保関 鉄と石文化を伝える歩行空間創出社会実験）

補助事業名	社会実験（国土交通省）
推進主体	美保関社会実験実行委員会
目　　的	・ 地域に不慣れな来訪者に対する分かりやすい道案内システムの構築 ・ 来訪者の美保関周遊観光ルートの拡大 ・ 美保関の観光地としての魅力の向上と通りの賑わいの創出
内　　容	・ 地域内の通りに名前（通り名）を賦与する ・ イメージ歩道の設置 ・ 駐車場誘導看板の設置
結　　果	・ 通り名を賦与するとともに道案内マップを作成・配付したことで、周遊の利便性が向上した。 ・ イメージ歩道を設置することで、歩行者の快適性・安全性が向上した。 ・ 駐車場誘導看板を設置したことで、駐車場所の分かりやすさが向上し、駐車場の利用促進につながった。

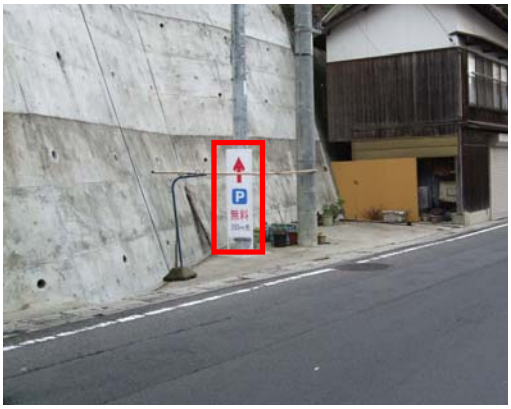
「通り名マップ」



イメージ歩道

通り名看板

駐車場誘導看板



Ⅱ. レーク街道推進会議の平成 20 年度活動予定

レーク街道推進会議では、平成 20 年度における日本風景街道の活動として、以下の取り組みを予定している。

■レーク街道カフェ（継続）

平成 19 年度事業において獲得した運営ノウハウ、機材等を活用し、平成 20 年度事業として継続実施する。

現在のところ、カラコロ春祭り（4 月）、ゴールデンウィーク期間中、松江水燈路（9 月）の際に実施する予定であるが、必要に応じてレーク街道推進会議メンバーへの機材貸し出し、複数箇所での同時多発的なカフェの実施についても検討している。

■宍道湖周辺地域の観光移動に配慮した景観整備の実施

平成 18 年度に、松江国道事務所が「宍道湖周辺地域の観光移動に配慮した景観整備」の事業計画をまとめている。

これに基づき、日本風景街道の活動として景観整備の改善事業計画を実施するという趣旨の提案書を松江国道事務所へ提案しており、今後、松江国道事務所とレーク街道推進会議による調整のうえ、実施に向けた検討を進めることとしている。

■マップコードで訪れるレーク街道魅力アップ事業

平成 19 年度事業として取り組んだまちめぐりナビプロジェクトにおいて取得したマップコードの数をさらに充実させ、観光客とあわせて地域に暮らす人たちにとっても活用できる「マップコード地図」を作成する。

同事業を中国建設弘済会の「中国地方地域づくり等助成事業」に応募申請している。

■地方の元気再生事業

「地方再生の取り組みを進めるうえで鍵となるプロジェクトの立ち上がり段階からソフト分野を中心に集中的に支援を行い、地方の実状に応じた生活の維持や魅力あるまちづくり、産業の活性化に道筋をつける」ことを目的とした、内閣府の「地方の元気再生事業」に応募予定。

■レーク街道ニュースレター（仮称）の定期発行

レーク街道推進会議の活動を広く PR するとともに、参加団体間の情報共有を図るため、ホームページ運営とあわせて、会議や個別の取り組み、参加団体イベントなどを紹介する「レーク街道ニュースレター（仮称）」を定期的に発行する。

■レーク街道写真館（仮称）

宍道湖・中海・大山圏域内における「道」をテーマとした写真館を、レーク街道推進会議内に設けることを検討する。写真は、参加団体のみなさんのはじめとして一般からも募集し、圏域内の美しい景観等を集約したアーカイブとする。

参加団体のメンバーであれば、撮影した写真を随時ホームページにアップできる、集約された写真は自由に活用できるなどの仕組みを構築し、本圏域が持つ地域資源の魅力を共有しつつ、有効に活用できるための運用方法を検討する。

■その他

国等の様々な補助メニューを活用し、ウォーキングマップの作成、バスツアーの開発、フォトコンテスト、レーク街道イベントカレンダーの作成等を検討している。また、観光圏整備事業との連携についても検討中である。

Ⅲ. 参加メンバーの平成 20 年度活動予定

■ひらた蓬の会

日時	イベント等名称	概　　要
5/24、25	アスティパッチワークフェスティバル	アスティ本町通りにおいて、空き店舗を活用したパッチワークサークルの作品展を開催する。
8/9	平田志民 月見のお茶会	平田本陣記念館において抹茶、台湾茶、コーヒー等様々なお茶を楽しむ会を開催する。
11/8	街角ギャラリー（一式飾）	一式飾をアスティ本町通りに 10 体、空き店舗に 4 体設置する。

■木綿街道の会

日時	イベント等名称	概　　要
5/24、25	木綿街道イベント（名称未定）	木綿街道連絡協議会イベント実行委員会により運営
8/9	平田志民 月見のお茶会	平田本陣記念館において抹茶、台湾茶、コーヒー等様々なお茶を楽しむ会を開催する。
11 月ごろ	木綿街道秋まつり	ひらた中高年者まちづくり企業組合により運営
1/31	もち街 木綿街道	木綿街道商業振興会により運営

■NPO まちづくりネットワーク島根

日時	イベント等名称	概　　要
4/19、5/17、6/21、7/19、9/13	2008 嫁ヶ島草刈、保全活動	嫁ヶ島に渡り、草刈や野鳥生育場の保護等、島の保全作業を行う。
3/10	2008 嫁ヶ島に歩いて渡ろうイベント	・ 宍道湖の水環境体験イベント ・ 夕日スポットから嫁ヶ島間約 200ｍを 300 人程度で歩いて渡る。

■NPO まつえ・まちづくり塾

日時	イベント等名称	概　　要
毎月第一月曜日	まち塾企画会議	
毎月最終金曜日	まち塾情報交換会	
5or6 月	フォーラム	島根まちむらネットコンソーシアムによる、地域づくり応援事業報告会を開催。
11 月	ノスタルジック堅町 レーク街道カフェ	山陰地方でものづくりに取組んでおられる作家の作品を、レトロなイメージを今なお残す堅町商店街を会場に展示するイベントに参加。あわせて、レーク街道カフェを開催する。
2 月	暖談食フェスタ 出雲そばりえ認定会	

■NPO しまね歴史文化ネットワークもくもく

日時	イベント等名称	概　　要
9 月中旬	第 7 回「石見銀山三日籠り」	石見銀山遺跡において、3 泊 4 日の集中スクーリングによる滞在型体験講座を開催。全国の大学生・院生、行政など文化関係機関、及び一般参加。約 30 名。
年度中	島根県市町村振興センター「タウンプラザしまね」１・２F 運営。	1 社・3 NPO による「まちむらネットコンソーシアム」受託事業
年度中	「銀の国・鐵の国」観光創出事業	島根県観光連盟ほか、関係機関と連携

■神迎えの道の会

日時	イベント等名称	概　　要
毎月 1 日 朝 7 時から	潮汲み	古くから続けられている大社人の民間風習。神迎神事・國譲りの聖地『稲佐の浜』で『潮汲』に潮水を汲み、荒神社などを廻り出雲大社へ参拝します。
4/2～13	桜宴	神迎の道中程にある越峠神社境内の桜をライトアップ。 軒先には『潮汲』に各家が思い思いに花をいけたり、夜はあかりで通りを飾りつけます。

4/26～5/6 8/2～10		軒先には『潮汲』に各家が思い思いに花をいけたり、夜はあかりで通りを飾りつけて、通りを訪れる方々をお迎えします。 8 月は一月遅れの七夕を、通りに笹を飾り付けます。
11 月	神迎のおもてなし	軒先には『潮汲』に各家が思い思いに花をいけたり、夜はあかりで通りを飾りつけ、訪れる神々と人々をお迎え致します。 空きテナントに『おもてなししょっぷ』『神在餅(ぜんざい屋)』 神様の足跡を探そう『スタンプラリー』 会員手作りの、蕎麦屋旅館の廃油を再生させた『エコロジーろうそく』を、越峠荒神社境内に 108 本燈します。
12/31～1/3		軒先には『潮汲』に各家が思い思いに花をいけたり、夜はあかりで通りを飾りつけて、通りを訪れる方々をお迎えします。 大晦日には会員手作りの、蕎麦屋旅館の廃油を再生させた『エコロジーろうそく』を、越峠荒神社境内に 108 本燈します。

■鳥取県技術士会

日時	イベント等名称	概　　要
10 月 （1 泊 2 日）	レーク街道カフェ視察と景観評価	地域活性化 WG の活動のひとつとして、レーク街道推進会議の活動視察と島根県側を中心とした圏域景観スポット現地確認と評価を実施する。

■島根県ウォーキング協会

日時	イベント等名称	概　　要
4/19	第 4 回宍道湖一周ウォーク	
5/3、4	第 7 回出雲の國ツーデーウォーク	
10/11、12	第 6 回松江・神在月 ツーデーウォーク	
	松江市、出雲市、斐川町、雲南市各ウォーキング協会による定例会	